

事務事業名		母子父子福祉支援事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり		課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立		係	厚生保護係
	施策	01	自立した生活の支援		内線電話	255・276
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	3款	民生費		未計上	
	項	2項	児童福祉費		実施期間	
	目	5目	母子父子福祉費		合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	母子父子家庭等	意図（どのような状態にしたいのか）	安定した生活を続けることができる
現状・課題	母子父子家庭等は、経済的な基盤が弱く、経済的な援助が必要である。また、身体的・精神的にも不安定であり、生活全般にわたる相談と自立に必要な助言が必要である。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	母子及び父子並びに寡婦福祉法		
事務事業概要	母子父子自立支援員の配置、母子家庭等交流補助等を行う			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量
	母子父子自立支援員配置			1名
	母子家庭等支援事業（市社協・たかやしろ福祉会委託事業）			1回50世帯・2回60世帯

事務インプット	項目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円	7,069,000	5,459,000
補正予算		円	458,000	5,870,000	—
合計		円	7,527,000	11,329,000	11,546,000
決算（見込）額 A		円	3,178,184	11,329,000	—
財源内訳	国庫支出金	円	536,796	3,777,000	4,032,000
	県支出金	円	59,750	1,883,000	2,011,000
	市債	円			
	その他特定財源	円			80,000
H27は予算額	一般財源	円	2,581,638	5,669,000	5,423,000
職員数	正規職員	人	0.44	0.35	0.43
	嘱託職員	人	0.80	1.25	1.13
	人件費 B	円	4,629,640	5,002,600	5,273,360
総事業費 A+B		円	7,807,824	16,331,600	16,819,360
市民1人当たりコスト		円	176	371	384

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
母子父子自立支援員の配置	目標	1人	1人	1人
	成果	1人	—人	—
母子家庭等支援事業実施回数	目標	1回	3回	3回
	成果	1回	回	—
成果指標と目標値の設定理由	相談件数、参加者数は行先内容等により変動し目標にはなりにくく、相談窓口の開設、交流機会の提供が本事業の趣旨に合っているため。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き必要な支援を行う。						

